

もけいで学ぼう！ けんちくのしくみ 2020



■ テーマ：ドームをつくろう！
ドームは球元々、大抵1人か1組に集まる「集まる」の
建物のこと。何千年も前からあります。
家族が暮らす小さなドームのあり方「ほくろ、わたしのドーム」
をつくって遊ぼう！

もけいで学ぼう！ けんちくのしくみ 2020

ー 小学生限定模型制作ワークショップ ー



■ 日 時：2020年12月5日（土）
① 午前の部 11:00～12:30 ② 午後の部 14:00～15:30
■ 会 場：オンライン開催（Web会議システムZoom利用）
■ 定 員：各組25名（事前申込あり）
■ 参加費：無料（Zoom会議に参加するためのインターネット接続が必要）
■ 申込先：E-mail 申込先 申込先にてお申込みください。 ※詳細は下記のとおりです。
① E-mail: event@archi-dot.jp ② Tel: 03-4405-6274
【主催】一般社団法人日本建築文化保存協会
【共催】一般社団法人天王洲・キャナルサイド活性化協会
【助成】独立行政法人国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金
【後援】品川区、一般社団法人日本建築学会
公益社団法人日本建築家協会
【協力】A-Forum、dos

日本建築文化保存協会は、2020年12月5日に「もけいで学ぼう！けんちくのしくみ2020」をオンライン開催致しました。午前の部11:00～12:30、午後の部14:00～15:30の2部制で計65名の小学生が参加しました。今回のワークショップのテーマは「ドームをつくろう！」です。講師のレクチャーを受けながら、事前に参加者の自宅へ送付した模型キットを使いドームを制作していきましました。講師の斎藤公男氏（日本大学名誉教授・A-Forum代表）より、海外や日本の様々な集いの空間の魅力について紹介した後、山田誠一郎氏(dos)より模型の作り方を映像を交えながら、わかりやすく説明をしました。



レクチャー動画を見ながら、実際に手を動かして模型作成を開始しました。子どもからの質問には講師が丁寧に答えました。

- 【会 期】2020年12月5日（土）
- 【会 場】オンライン A-Forum⇔ 参加者自宅
- 【対 象】小学生
- 【主 催】一般社団法人日本建築文化保存協会
- 【共 催】一般社団法人天王洲・キャナルサイド活性化協会
- 【助 成】独立行政法人国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金
- 【後 援】品川区、一般社団法人日本建築学会
公益社団法人日本建築家協会
- 【協 力】A-Forum、dos



先生教えて！



ここを繋げてみてね！



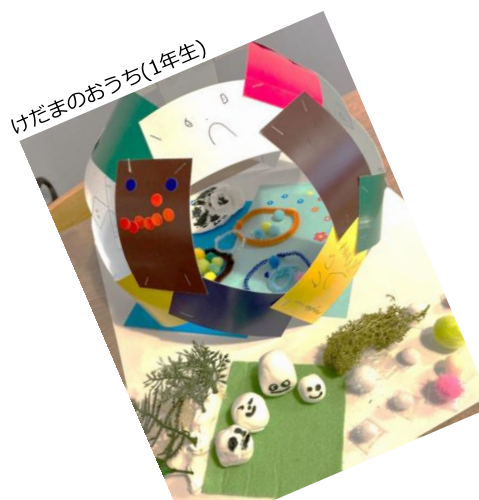
ドームの完成後は、ドーム内部や庭を自由に作成していきます。子どもたちは人や動物など、大きさもアイデアも様々な発想で熱心に取り組みました。最後に出来上がったドームをプレゼンし、イベントは終了となりました。



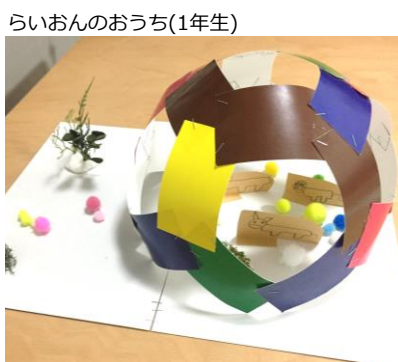
どんなおうちが完成したかな？

これは 自然公園の中の
クリスマスの おうちです
楽しかった/苦勞したところ
・ドームの色の組み合わせが苦勞しました。
・ドームの中や外がじゅう世界かをそうぞう
したのが楽しかったです





けだまのおうち(1年生)



らいおんのおうち(1年生)



どうぶつが楽しくらせるおうち (2年生)



しぜんのおうち(2年生)



家族がくつろげるおうち(6年生)



あつ森のどうぶつたちのおうち(3年生)



サッカー国さい大会のおうち (3年生)



講師：山田 誠一郎 (dos)

ドームの作り方を説明しました。
手順が進むにつれて難しかったでしょうか。
皆さんの写真を見せてもらって、
楽しんで作った様子が目に浮かびました。
これをきっかけにドームや建物について、
見に行ったり調べたりしてくれたら嬉しいです。

今回のワークショップのテーマは「ドーム」としました。ドームの原義は“家”。大ぜいの人達が集まる大建築もドーム空間です。ドームは楽しくて、丈夫な建築。大昔から現代まで、人間が追い求めてきた魅力的なテーマです。
皆さんが頑張ってつくってくれた、いろいろなドームの中にはたくさんの“夢”が見えてきます。
育てて下さいね、その夢を一。また会いましょう！



講師：斎藤 公男 (日本大学名誉教授、A-Forum代表)

当協会は2016年より品川天王洲エリアにて、子ども向け模型制作ワークショップを実施してまいりました。今回はウィズ・コロナ時代にふさわしいオンライン開催となりました。日本各地からご参加をいただいたことで、リアル開催では実現できない新しい形のワークショップを実施することが出来ました。わかりやすく楽しい「建築模型」というツールを通して、子供が自ら考え、学び、制作することで建築に対する興味と理解を深めるきっかけとなれば幸いに存じます。

-----過去のワークショップ-----

モケイで学ぼう！ケンチクのしくみ2018

2018年は、斎藤公男氏（日本大学名誉教授・A-Forum代表）、山田誠一郎氏(dos)、小堀哲夫(小堀哲夫建設設計事務所)、原田真宏氏(マウントフジアーキテクトスタジオ)、西田司氏(オンデザインパートナーズ)らを講師に迎え、2日間のワークショップを行いました。160名の子どもたちが模型作りを通し、楽しく建築のしくみを学びました。



2018年12月15日(土)10:00~12:00 @T-Art Hall
「イカロスの聖火台」

講師：原田真宏、芝浦工業大学建築学部原田研究室

A4コピー用紙20枚を使い、どの子が一番高い聖火台を作ることができるか制限時間内で競う。子供ならではの豊かな発想で、講師も驚くデザイン性豊かな聖火台などが多く完成した。



2018年12月15日(土) 14:00~16:00 @T-Art Hall
「世界中の家を集めて40人の選手村を作ろう」

講師：西田司、オンデザインパートナーズ

一人ずつ好きな家具や好きな小物を使い自由に家を作り、最後は40人集めて選手村を作った。



2018年12月16日(日) 10:00~12:00/14:00~16:00 @TMMT
「ドームをつくろう！」

講師：斎藤公男、山田誠一郎、小堀哲夫、日本大学理工学部建築学科LSS

一人一つずつ家族が暮らす小さなドームのお家を作り、その後小さなドームと同じ作り方で、みんなが入れる大きなドームを力を合わせて作った。



- 【会 期】 2018年12月15日(土)-16日(日)
- 【会 場】 寺田倉庫 T-ART HALL、TMMT
- 【対 象】 小・中学生
- 【主 催】 一般社団法人日本建築文化保存協会
- 【助 成】 独立行政法人国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金
 しながわ文化プログラム推進事業助成
- 【後 援】 品川区、一般社団法人日本建築学会
 公益社団法人日本建築家協会
- 【協 力】 A-Forum、日本大学理工学部建築学科LSS、芝浦工業大学建築学部、
 オンデザイン、株式会社dos、小堀哲夫建築設計事務所、建築倉庫ミュージアム
 一般社団法人天王洲・キャナルサイド活性化協会



一般社団法人 日本建築文化保存協会